

平成 31 年 4 月 8 日

各 位

土壌診断分析研究会
会長 斗澤 康広

第 8 回 土壌診断分析研究会の開催について(ご案内)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。皆様方の土壌診断室では、日々土壌分析にお励みと存じます。

17 年前、土壌診断分析に自動化学分析装置を導入している分析機関を中心にユーザー研究会が結成され、分析法向上のための研修や会員相互の情報交換を目的とする研究会が毎年各地で開催されてきました。しかし、メーカー主体の研究会であったため、メーカーの一時的な都合により平成 19 年以降自然消滅してしまいました。

そこで、改めて自動化学分析装置のユーザーが主体となって運営する研究会「土壌診断分析研究会」を平成 24 年 1 月に立ち上げました。この研究会の目的は、迅速、高精度、安価で環境にやさしい土壌診断分析法を確立し、それを全国の土壌診断室に普及させることです。自動化学分析装置のユーザーに限らず、土壌診断分析に携わる機関や土壌肥科学分野の研究者あるいは関心の高い農家、分析機器メーカー・販売会社や農業資材関係者の皆さんにも参加して頂きたいと考えています。

今回は久しぶりに東京を離れ、浜松市の JA とびあ浜松で 7 月 17 日(水)・18 日(木)に「第 8 回土壌診断分析研究会」を開催します。17 日(水)は本店におきまして研究会と情報交換会、翌 18 日(木)は新しくなった土壌診断室と現地圃場の視察です。皆様方には、ぜひ浜松にご参集頂きたく、ご案内致します。

研究会への参加申込期限は、7 月 5 日(金) です。

今回の研究会でも土壌診断室間での土壌化学性の手合わせ分析を実施します。なお、一部の土壌診断室には土壌生物性手合わせ分析の試行として、センチウ密度・アブラナ科野菜根こぶ病休眠胞子密度・フザリウム菌密度の測定(土壌化学性手合わせ分析とは別試料)をお願いすることにしています。よろしく、ご協力下さい。

詳細については、別紙をご覧ください。

手合わせ分析への参加を希望される団体は、5 月 24 日(金)までにメールで申し込んで下さい。

土壌試料の発送は 5 月 7 日(火)からの予定です。

土壌試料の送料は着払いとなりますので、ご了承下さい。

手合わせ分析なしで、7 月 17 日(水)・18 日(木)の研究会のみへの参加も大歓迎です。

以上

【手合わせ分析用土壌試料の送付と分析値の報告について】

- ① 風乾細土とした手合わせ分析用土壌試料 1 点を申込み受付後、随時送付します。
- ② 各土壌診断室の分析方法により土壌分析を行い **6 月 28 日(金)までに**、分析結果表と分析法アンケート用紙をメールで事務局(東京農大発(株)全国土の会)に送って下さい。分析結果の送付が遅れる場合には、連絡(soil@nodai.ac.jp)をお願い致します。

「第8回 土壌診断分析研究会」開催次第

1. **研究会日時**:令和元年7月17日(水)13:30～18日(木)11:30(予定)

2. **研究会会場**:JAとびあ浜松本店(401会議室)・土壌農薬分析センター

<https://jatopia.ja-shizuoka.or.jp/>

〒431-3193 浜松市東区有玉南町1975番地(本店)

緊急連絡先:090-5551-6663

3. **参加費**:4,000円(資料代を含む)、**情報交換会**:4,000円

情報交換会会場:遠鉄百貨店新館13階 レストラン「スカイテラス」

★ **参加費・情報交換会費は、研究会当日に会場受付で徴収します。**

4. 日 程

7月17日(水) **会場**:JAとびあ浜松本店(401会議室) **受付開始**:13:00

13:30 挨拶:第8回土壌診断分析研究会開催にあたって

土壌診断分析研究会 会長

JA十和田おいらせ 常務理事

斗澤 康広

13:40 歓迎の挨拶およびJAとびあ浜松の紹介

JAとびあ浜松 営農生産部 部長

竹内 章雄

14:10 JAとびあ浜松の新規土壌診断システムと営農指導体制

JAとびあ浜松 営農生産部 営農指導課

高倉 克弥

14:40 休憩

14:55 手合わせ分析結果について

東京農業大学 客員研究員

吉田 綾子

15:25 特別講演 「農家とのコラボで克服したセルリー萎黄病」

全国土の会 会長・東京農業大学 名誉教授

後藤 逸男

16:10 総合討論

16:30 事務局からの連絡、その他 閉会

閉会后、遠州鉄道(電車)で移動 自動車学校前 → 新浜松(所要時間12分)

17:30 情報交換会(懇親会):JR浜松駅前 遠鉄百貨店新館13階 レストラン「スカイテラス」

19:00 閉会

7月18日(木) JA とびあ浜松 土壌農薬分析センター視察

〒431-1102 静岡県浜松市西区大山町 100-1

9:00 JR 浜松駅北口集合

Aコース：JR 浜松駅 → 土壌農薬分析センター → 現地圃場

Bコース：JR 浜松駅 → 現地圃場 → 土壌農薬分析センター

11:30 JR 浜松駅で解散

5. 参加申込み

別紙申込書で、7月5日(金)までに E-mail(soil@nodai.ac.jp)

により申し込んで下さい。

6. 会場へのアクセスについて

7月17日(水)の研究会会場:JA とびあ浜松本店 4階 401会議室

(1) JR 浜松駅からのアクセス

① JA 浜松駅北口→(徒歩5分)→遠州鉄道 新浜松駅→(所要時間12分)→自動車学校前下車
自動車学校前駅下車後徒歩約10分で JA とびあ浜松本店着(下図参照)



② タクシーを利用する

JR 浜松駅北口のタクシー乗り場から JA とびあ浜松本店(所要時間約20分、料金約2,000円)

(2) 車でのアクセス

17日(水)の研究会には、JA とびあ浜松本店の西側駐車場(上図)を利用頂けます。

駐車場の都合で、18日(木)の土壌農薬分析センターと現地圃場の視察には、JR 浜松駅北口からのバスを利用して下さい。

7. 宿泊について

17日(水)の宿泊については、各自で手配をお願い致します。なお、浜松市では外国人観光客の増加に伴い JR 浜松駅周辺のホテルの予約が取りづらくなっています。早めの確保をよろしくお願い致します。

7月18日(木)の集合場所は JR 浜松駅北口で、集合時間は9時です。



[問い合わせ先]

・東京農大発(株)全国土の会

E-mail: soil@nodai.ac.jp

電話・FAX: 03-3426-1771

携帯電話: 090-5551-6663

「第 8 回土壌診断分析研究会」における土壌手合わせ分析について

2012 年 1 月に立ち上げました「土壌診断分析研究会」では、毎回土壌 1～4 点、7 年間で 14 点の手合わせ分析を行ってきました。その結果、pH(H₂O)を除いて予想以上に大きなばらつくことが明らかになりました。ただし、これまでの手合わせ分析では、分析方法を指定せず、それぞれの土壌診断室の方法での手合わせ分析でした。

昨年 7 回目の手合わせ分析では、同一土壌を 2mm 全通と 0.5mm 全通の 2 種類として、粒径の異なる土壌の化学性分析を行って頂きました。その結果、細粒で塩類・塩基・リン酸溶出量が多い傾向にありましたが、著しい相違ではありませんでした。また、変動率の比較では可給態リン酸では細粒で小さかったものの、その他の項目ではほぼ同等でした。従って、分析用風乾試料としては 2mm 全通で可と判断されました。

今回、用意しました手合わせ分析用土壌は、JA とびあのセルリーハウス土壌です。

なお、一部の土壌診断分析室には土壌生物性手合わせ分析の試行として、センチウ密度・アブラナ科野菜根こぶ病休眠孢子密度・フザリウム菌密度の測定(土壌化学性手合わせ分析とは別試料)をお願いする予定です。

本研究会の「どこで分析しても同じ結果が得られる土壌診断分析」の目的達成に向かって、ご協力をよろしくお願い致します。

手合わせ分析への参加を希望される団体は、5 月 24 日(金)までにメールで申し込んで下さい。
土壌試料の発送は 5 月 7 日(火)からの予定です。

土壌試料の送料は着払いとなりますので、ご了承下さい。